受験企業様インタビュー

コスパが良く、知識が身につく

店で働いていると、日々同じ仕事の繰り返しになってしまいがちです。 小規模な店や会社では、実務の指導は行っていても将来に向けた人材育 成をシステム的に行うことは難しいものです。それでは社員は成長できま せん。P 能検を受験すれば、科目別で何ができて何ができていないのか がはっきりします。また、受験が決まれば、意欲のあるスタッフは数ヶ月 前から勉強を始めます。自主的に勉強しているので、知識が身につきま す。セミナーや研修と比較し、試験はコストパフォーマンスに優れていま す。(神奈川・2店舗・店長)

継続的な受験で総合力の向上が明らかに

自社ではリーダー職以上の者は全て受験しています。全員が受けている ことに大きな意味があります。リーダーが思いがけず良い点を取ったり することもあり、副店長や店長にも大いに刺激になっているのではない でしょうか。今の店長には、総合力が求められています。現場を上手に 切り回せるだけでなく、業界ならではの知識も必要です。どの知識が足 りないのかが、科目別の点数で明確に分かることも良い点です。継続的 に受験することで、企業としての成績が向上していることがわかります。 店舗内での教育についても意識が高まったように感じます。個人的には、 毎年社内順位で上位をキープし、前回よりもさらに良い点を目指すつも りです。(関東・8店舗・店長)

中長期的成長のために人材育成費は削れない

パチンコ業界は客数減が止まらない状況で売上が上がらず、どの企業で もコスト削減に努めています。しかし、遊技機購入費や設備のメンテナ ンス費などのコストは削減できないコストです。同時に、研修や人材育 成の費用も安易には削れません。従業員の力が落ちてしまえば、中長期 的には業績を悪化させてしまうからです。各科目の成績が明らかになる P 能検は、受験者の強み、弱みを見つけて改善し、従業員の成長を促 すための有効なツールになります。(首都圏・20店舗・部長)

評価制度に高い納得性。モチベーションの向上に

当初は店舗ごとのばらつきを感じていた主任の力量を図るために P 能検 を受験しました。受験後、成績表から個々の課題が明確になり、継続的 な受験に踏み切りました。2回目の受験からは、人事考課に全体の 10%という配分で P 能検の点数を組み込みました。それがさらにモチ ベーション向上にもつながっています。P 能検はさまざまな分野から社会 的見識を深める内容も盛り込まれ、ビジネスパーソンとしての成長も期 待できます。また統一的な尺度で客観的に評価できるというメリットも大 きく、社内でも高い納得性を得られています。今後も階層を広げて受験 を続け、さらなる効果を見込んでいます。(近畿・3店舗・部長)

務







株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所

〒110-0016 東京都台東区台東1-14-11 藤野ビル2F

2 080 (5863) 8775

mail@p-noken.com





P能検とは

パチンコ店舗管理者実務能力検定試験(P能検)は、パチンコ店の店長層を対象とした試験です。パチンコ業界全体として他の業界に遅れをとることなく、全体の底上げを目的にスタートしたのが2005年のことです。以降、毎年9月、10月に試験を行い、累計7,000名以上の方が受検されました。

全受検者の成績を集計して、受検者、受検企業の成績表をお 渡ししています。強みと弱みが明確となり、自己学習、教育計画 策定のツールとして活用できることが大きな特徴です。自店・自 社だけではなく他社のパチンコ店勤務者を含め、自分・自社はど の位置にいるのかが把握できます。また、昇進昇格といった社内 の評価制度に組み込み活用することもできます。最近では店長を 目指す主任層や実力を確認したい経営者層が受検するケースも見 られます。

出題内容

科目数:7科目

問題数:100 問 マークシート択一選択方式(4択)

一般常識(10問)

パチンコ店従事者・サービス従事者として知っておくべき常識・知識を有しているかを問う。

業界知識・法律知識・不正排除(25問)

法律知識を含め、パチンコ店舗管理者として知っておくべき業界関連知識を有しているかを 問う。

計数管理・機械整備・設定管理(20問)

パチンコ店特有の数値管理ができ、売上・粗利の計算能力を有しているかを問う。

顧客サービス(10問)

サービス論としての基礎知識を理解し、サービス業という視点に立った思考ができているかを問う。

経営マネジメント(15問)

店舗管理者としてヒト・モノ・カネを活用しながらパチンコ店を運営するための知識・能力を有しているかを問う。

マーケティング(10問)

パチンコ営業に関する市場分析ができる知識を有し、それを実務に活かせる能力があるかを問う。

労務管理(10問)

雇用側として知っておくべき知識を有しているかを問う。



試験レベル (第17回 役職別成績結果)

	総合	一般常識	業界知識	計数管理	顧客サービス	経営 マネジメント	マーケティング	労務管理
配点	100	10	25	20	10	15	10	10
平均点	54.0	6.9	13.6	11.5	6.2	8.7	6.0	4.9
店長	60.4	6.0	14.6	13.0	7.7	8.2	5.8	5.1
副店長	55.7	5.7	13.4	11.3	7.6	7.4	5.1	5.1
班長	48.6	5.4	10.7	9.4	7.5	6.7	4.8	4.1
店舗 役職あり	50.8	5.0	11.0	11.8	7.4	7.4	4.4	3.8
店舗 役職なし	43.1	4.9	10.1	7.6	6.9	6.1	3.7	3.9
本部 役職あり	62.3	7.1	14.3	13.3	7.1	8.3	6.5	5.8
その他	55.3	6.9	13.4	9.6	7.0	8.2	5.1	5.1

受検申込みについて

試験期間:9月1日~10月31日

※申込み受付開始は8月1日~、P能検WebサイトまたはFAXで受付しています。

試験会場:東京(秋葉原 弊社研修室)

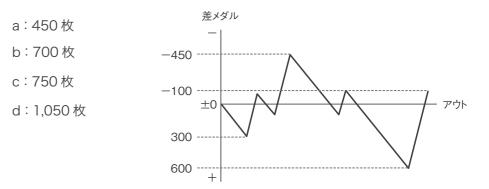
※5 名以上の受検で御社または御社指定の会場に訪問いたします。

受検料: 13,200円/1人(税込)

企業で5名以上で受検する場合は12,100円/1人(税込)

例題 (P 能検過去問題 計数管理・機械整備・設定管理より)

次のスランプグラフにおいて、最大持ちメダル数として正しいものはどれか。 ※パチスロ機にて一人の遊技客が開店と同時に遊技を始めてから終えるまでのデータ。 持ちメダルがあるときは売上が発生せず、台移動・出玉の共有はしていないものとする。



正解 c 正答率 48.7%

期間外P能検

試験期間: 2022年12月1日~2023年5月31日

受検料: 12,100円/1人(税込)

第18回P能検(2022年実施)の問題と同じものを使用し、試験官がご訪問いたします。5名様以上で受検可能です。

お試しP能検

試験期間: 2023年1月10日~2023年7月31日

受検料: 5,500円/1人(税込)

自店舗または自宅で簡単に実力診断ができます。第 17 回P能検 (2021 年実施) の問題用紙とマークシートをご送付します。

解答したマークシートを返送いただければ、採点のうえ、成績表をご送付します。

- 1 P 能検 Web サイト、または専用申込書からお申込ください。 https://www.p-noken.com
- 2 問題用紙、マークシート、返信用封筒をお送りいたします。
- 3 解答済のマークシートを同封の返信用封筒に入れ、ご返送ください。
- 4 マークシート到着から7日以内に成績表をご送付いたします。

※お支払いは代引きまたは事前振込となります。